



図書館においでよ 7月号

2020年7月発行

7月になり暑い日が続いています。もうすっかり夏ですね！夏と言えば海(7月には海の日もあります)！

茨城県には海がありますが、全国には海のない県がお隣の栃木県を含め8県あります。

皆さんは全てわかりますか？…というわけで(?) 今月は夏にぴったりの本をご紹介します！

☆ 7月におすすめの本 ☆

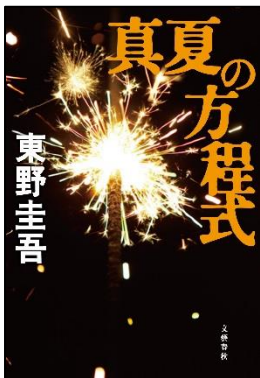
テーマは夏！



ハローサマー、グッドバイ マイケル・コーニー

「これは恋愛小説であり、戦争小説であり、SF小説であり、さらにもっとほかの多くでもある」 by 作者

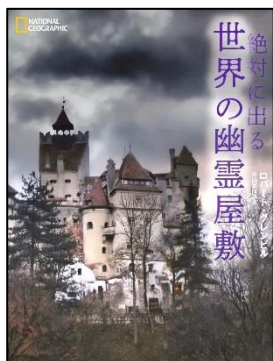
都会の男の子ドローヴと田舎の女の子ブラウンアイズの甘酸っぱい恋愛小説かと思いきや、ラスト50ページで待ち受けるのは大どんでん返しのびっくり展開。きっと読み返したくなる、SF史上屈指の青春恋愛小説！



真夏の方程式 東野圭吾

大切な人を守るための嘘は悪か？正義か？

夏休みを玻璃ヶ浦にある祖母一家経営の旅館で過ごすことになった少年恭平。一方、仕事で訪れた湯川も、その宿に宿泊することになった。翌朝、もう1人の宿泊客が死体で見つかった。その客は元刑事で、かつて玻璃ヶ浦に縁のある男を逮捕したことがあったという。これは事故か、殺人か。湯川が気づいていた真相とは――。



絶対に出る世界の幽霊屋敷

ロバート・グレンビル

古城、館、牢獄、教会、墓地、病院、工場など世界各地の有名な幽霊屋敷を、ファンタスティックな写真と怖い幽霊話で紹介した写真集。この本は決して心霊写真集ではないが、ロンドン在住の歴史研究家のロバート・グレンビルが集めたそれぞれの土地の言い伝えや幽霊話を読みながら写真をめくると、いるはずのない美しい貴婦人が館の窓からこちらを見ているような気がする……。



次号では、クラス別貸出冊数ランキングを載せる予定です。
この機会にまずは1冊借りてみてはいかがでしょうか。